# テキスト分析利用規約

テキスト分析利用規約(以下「本規約」といいます)は、株式会社リアルバインド(以下「当社」といいます)の運営するテキスト分析・診断アプリケーション「テキスト分析 - for Japanese」(以下「本アプリ」といいます)の利用条件を定めるものです。

#### 第1条(本規約)

- 1 本規約は、本アプリの利用に関して、本アプリを利用する方(以下「利用者」といいます)と当 社との間の一切の関係に適用されるものとします。
- 2 当社が別途定めるプライバシーポリシー(以下「プライバシーポリシー」といいます)及び本アプリに関する注意事項等は、本規約の一部を構成するものとします。

#### 第2条(本アプリの利用)

本アプリの利用者は、所定のアプリケーション購入サイトにおいて、本規約及びプライバシーポリシーを承諾のうえ本アプリをダウンロードし、利用者の機器にインストールして利用するものとします。

#### 第3条(本アプリの内容)

- 1 本アプリは、テキスト(文章)の分析及び診断を行い、結果(以下「分析結果」といいます)を一 覧化及び可視化するアプリケーションとなります。
- 2 利用者は、本アプリを利用するにあたって、以下の行為をしてはなりません。
  - ① 当社のシステムに負担をかける、又は障害等を発生させる行為
  - ② 本アプリの実行ファイルからソースコードを取り出す等のいわゆるリバースエンジニアリング行為
  - ③ ネットワークへの不正アクセス、データの改ざん等の行為
  - ④ 法令又は公序良俗に反する行為
  - ⑤ その他当社が不適切と判断する行為
- 3 利用者は、本アプリを利用する際に必要な機器の準備等については、自らの責任と費用で行 うものとします。

## 第4条(サービス料金等)

利用者は、無料で本アプリを利用できるものとします。ただし、将来、当社が有料サービスを開始 した場合において、当該サービスを利用する場合は、利用者は、当社所定のサービス料金を支 払うものとします。

#### 第5条(本アプリの停止等)

- 1 当社は、利用者が本規約の一つにでも違反するおそれを認めた場合、予告なく当該利用者 に対する本アプリの提供を停止すると共に、利用資格を無期限に喪失させることができるもの とします。
- 2 当社は、以下の各号いずれかに該当する場合、予告なく、本アプリの全部又は一部の提供を中断することができるものとします。
  - ① 本アプリに障害が発生した場合
  - ② 当社又は当社が提携する事業者のコンピュータ、通信回線等の不良がある場合
  - ③ 当社又は当社が提携する事業者がコンピュータシステムの点検、保守を行う場合
  - ④ 当社又は当社が提携する事業者に停電、サーバー故障等が発生した場合
  - ⑤ 地震、落雷、火災等の不可抗力による場合
  - ⑥ 当社の休業による場合
  - ⑦ その他当社が必要と判断した場合
- 3 当社は、前二項によって利用者に生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。 また、当社は第1項によって当社に生じた損害について、利用者及び利用者であった者に対 して請求することができるものとします。

## 第6条 (権利の帰属)

- 1 本アプリにおける著作権、商標権、意匠権、肖像権その他一切の権利については、本アプリ に使用される以前から利用者又は第三者に帰属していたものを除き、全て当社又は当社に許 諾した権利者に帰属するものとします。
- 2 利用者は、前項に基づき、本アプリにおける当社に帰属する権利を含む情報について、当社に無断で使用、転用、転載、複製等を行ってはならないものとします。
- 3 利用者は、本アプリ上に登録した全ての情報の著作権(著作権法第27条、第28条の権利を 含みます)について、当社に対して無償で許諾するものとし、著作者人格権を行使しないもの とします。

## 第7条 (その他免責事項)

- 1 当社は、利用者の機器や通信回線等の障害、エラー、バグの発生等についていかなる責任 も負わず、かかる状況等により利用者又は第三者に生じた損害について、いかなる責任も負 いません。
- 2 利用者がデータを誤入力した結果、分析結果が利用者の意に沿わないものとなったとしても、 当社は一切の責任を負わないものとします。
- 3 本規約に定めた免責事項は、当社に故意又は重過失が存する場合には適用しません。また、 本規約に定めた免責事項のいずれかの条項の一部が消費者契約法、民法その他の法令に より無効、取消し、差し止め等となった場合であっても、残部は継続して完全に効力を有する

ものとします。

## 第8条(反社会的勢力排除)

- 1 利用者は、自らが暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等社会運動標榜ゴロ又は特殊知能暴力団、その他これらに準ずる者(以下これらを「反社会的勢力」といいます)に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
  - ① 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること
  - ② 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
  - ③ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
  - ④ 反社会的勢力に資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
  - ⑤ 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2 利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一つにでも該当する行為を行わないことを 確約します。
  - ① 暴力的な要求行為
  - ② 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - ③ 取引に関して、脅迫的な言辞又は暴力を用いる行為
  - ④ 風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は業務を妨害する 行為
  - ⑤ その他当社が不適切と判断する行為

#### 第9条(本アプリ、本規約の変更)

- 1 当社は、いつでも本アプリの内容を変更できるものとします。当社は、かかる変更を行った際は、公表するものとし、公表後に利用者が本アプリを利用した場合は、変更に同意したものとみなします。
- 2 当社は、本規約を変更できるものとします。本規約を変更する場合、当社はあらかじめ利用者に対し、本規約の変更内容及び効力発生時期を通知するものします。ただし、当該変更内容が利用者にとって不利益でない場合は、当社は、即時に本規約を改定し、事後的に公表する対応に変えることができるものとします。

## 第10条(個人情報の取扱い)

当社は、利用者の個人情報について、プライバシーポリシーに従って取り扱うものとします。

## 第 11 条 (準拠法及び管轄合意)

本規約は、日本法に基づき解釈されるものとします。利用者と当社の間で生じた一切の紛争については、訴額に応じて、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上